

山田中学校・東児中学校再編準備委員会 第1回PTA部会 会議録（要点筆記）

■ 日 時 令和7年8月22日（金）19:20～20:25

■ 場 所 東児中学校 音楽室

■ 出席者 ○委員

蔵本諒子部会長 片山聡美部会長

片山順菜委員 諏訪広美委員 三宅仁美委員 下浦秀久委員

山本孝司委員 入口大志委員

○事務局

学校再編推進課課長 森真志 同課主査 藤田直也

■ 傍聴者 一般 1人 市議会議員 2人 報道関係者 1人

1 開会

2 部会員・職員紹介

・委員及び職員の自己紹介（資料1：委員名簿）

3 部会長・副部会長選出

・要綱第7条第4項に基づき、委員の互選により、部会長に蔵本諒子委員、副部会長に片山聡美委員が選出された。

4 議題（要綱第8条に基づき、蔵本部会長が議長となる。）

◎学用品・制服・体操服等について

部会長： 事務局から説明資料（資料2）について説明をお願いします。

事務局： 【資料2】により説明

PTA部会の今年度の主なスケジュールについて説明する。早期に決定することとして、「学用品の検討・決定」「制服・体操服の検討・決定」があり、本日から協議を進める。

まずは、学用品・制服・体操服の見直しから進める。見直しを進めるにあたり「再編に伴う事により保護者に負担が掛からないよう、負担軽減に配慮すること」が計画書に示されている。

検討協議する上で、(A)基準が同じもの、(B)基準が一部違うもの、(C)検討が必要なもの、の3つの分類に分けて検討する。

《協議》は(B)基準が一部違うものから、1品目ずつ協議をすることとし、一通り協議が終わった段階で、(C)検討が必要なものの協議へ進む。(C)検討が必要なものについては、(資料2)の6ページにある3つの考え方により選定することになる。

最後に、令和9年度に再編した時に2・3年生の生徒が、引き続き学用品等が使用できるように使用期間について協議を行う。

部会長： ここから、議題について協議を進める。まず、《協議》具体的な協議事項①から協議を行う。

先ほどの(A)については、各中学校とも統一されているので協議は行わず、(B)基準が一部違うものから協議を進め、条件の見直して引き続き市販品の使用ができるように条件等を決める。参考の別紙の1、2の表は2中学校の学用品を比較したものである。まずは、通学用靴から協議したいと思う。何かご意見はあるか。ちなみに、宇野中・玉中・日比中の検討状況はどうか。

事務局： (宇野・玉・日比中学校のPTA部会準備委員会だよりを配布の上、内容説明)

委員： 東兎中の靴の色は自由にしている。

委員： 山田中は、白基調で、ワンポイントはよい程度のきまりはあるが、詳細なものはない。

委員： 自分の時代も靴は白だったが、白である理由が分からない。色を自由にした方が、平時にも使えるので経済的にもありがたい。

委員： ハイカットや厚底は対象外とした方がよい。靴箱にも入らない。

事務局： 学校の規則もあるため、本日の検討内容を次回までに整理してもらい次回決定してもよい。

部会長： では、色は自由、ハイカットは不可とするが、次回までの継続協議とする。次に、通学靴について何かご意見があれば、願います。

委員： ロッカーに入るものという基準がある。色や形は自由である。

委員： 山田中は自転車通学の生徒が多くタブレットの関係もあるため、リュックがほとんどである。

部会長： では、ロッカーに入って背負える、色は自由ということにする。

次に、アルトリコーダーに何かご意見があれば、願います。

委員： 市販品ではどれを買えばいいのか迷ってしまうと思う。

委員： 学校に任せますでいいのではないか。

部会長： では、学校の先生で協議してもらい、こういったものがないか示してもらうということにする。

次に、スポーツバックは何かご意見があれば、願います。

委員： 今の生徒達は、通学用のリュックの中で、体操服や授業用具を入れて通っている。

部会長： では、スポーツバックは通学靴と同じものと考えて整理していくこととする。

次に、カットシャツは何かご意見があれば、願います。

委員： 東兎中学校は、5月の暑くなってきたからは、体操服登校を可としているため、カットシャツを持って来ていないが、ブレザーを着るシーズンは着ている。

委員： 山田中は、夏場は紺色のポロシャツを着ている。

- 委員： カッターシャツは白基調でいいのではないか。
- 委員： 丸襟を着ている女子はほとんどいない。
- 部会長： カッターシャツは白一色ということにする。
次に、美術用品と習字用品は何かご意見があれば、お願いします。
- 委員： アルトリコーダーと同じ扱いでいいのではないか。
- 部会長： アルトリコーダーと同様に、学校の先生で協議してもらいた基準を示してもらおうということにする。
次に、自転車について何かご意見があれば、お願いします。
- 委員： 東児中は、電動アシストは現行不可としている。両足スタンドが基本である。色は指定していない。
- 事務局： 再編すると通学距離が長くなるため、電動アシスト付きの自転車の使用をどうするのかの整理が必要である。
- 委員： 電動アシスト付きの自転車はしょうがないのではないか。
- 部会長： では、平ハンドル・ドロップハンドル不可で、色は自由、電動アシスト付は可とすることにする。
- 事務局： 今回、継続協議になったものは、第2回以降も引き続き協議を進めていく。また、PTA 活動の洗い出しや役員選出などは状況を見て、前倒しできれば早めに進めて行く事とする。

5 閉会